



■ TUNING&CUSTOM. アウディ A7 スポーツバック 55TFSI クワトロ
 ●ホースフルリアリアフェンダー ●CVT R 21(10.0J)+16 ●車高調整システム ●コンフォートドライブシステム ●タイヤ:アドバンストップ 285(35R21) ●サスペンション:KWコイルオーバー springs
 ●エクスセラリアルビルドリアリアフェンダー ●サイドディフューザーリアディフューザー

■ WORK GNOSIS CVD 21 インチ [P.C.D. 5H-112]
 ●ホースフルリアリアフェンダー ●サイズ: 21×8.5J-11.5 ●車高調整システム ●コンフォートドライブシステム ●タイヤ:アドバンストップ 285(35R21)+16 ●サスペンション:KWコイルオーバー springs ●20000円+税+13万円+税 ●コンフォートドライブシステム ●127000円+税-14万円+税

■ WORK GNOSIS CVD 20 インチ [P.C.D. 5H-112]
 ●ホースフルリアリアフェンダー ●サイズ: 20×8.0J-12.5 ●車高調整システム ●コンフォートドライブシステム ●タイヤ:アドバンストップ 275(35R20)+16 ●サスペンション:KWコイルオーバー springs ●117000円+税-12万円+税 ●コンフォートドライブシステム ●117000円+税-12万円+税



AUDI&VW流行追跡大作戦【新作ホイール編】

キョーレツな21インチ ディッシュディープレコンケイブ

CALLワーク 高日本コルセンター 06-6746-2869 中日本コルセンター 052-777-4512 東日本コルセンター 048-688-7555 www.work-wheels.co.jp
 THANKS+ニューイング 0798-63-1777 www.newing-inc.com

01. フリップスポイラーは新しい薄型デザイン。純正では見えないのがポイントだ。
 02. 小さなサイドディフューザー。市販品ではサイズにも大きな違いがある。
 03. リアサイドディフューザー。エアロパーツには、カーボントとFRP素材が設定される。

ホ リウムあるリアフェンダーのシェイブを眺めると、もはやスーパースポーツって言うてもおかしくない新型A7スポーツバック。このふよやかなフェンダーには、どんなホイールがふさわしいのか？ 兵庫県西宮市のニューイングでは、グノシスCVシリーズの新作・CVD 21インチを選ぶことで答えてみた。

させたグノシスCVDは、コンケイブがウリのモデル。A7には、前21×10.0J+16 後21×10.0J+19サイズをアドバンスポーツの新サイズ・255/35R21と組み合わせるとマウントしてきた。CVDには20インチのディープリムと21インチのステップリムがラインナップされる。コンケイブの深さが激しく強調されるディッシュデザイン

だから、A7のポリウムあるリアフェンダーによく似合うし、スポークの隙間からビッグキャリバーがチラッと見えるのもオシャレ。またホイールのフィニッシュも、左がコンボジットバフアルマイト、右がカットアルマイトのフィニッシュで違いを見た。このA7のように、プレミアム感ある中でもトンがったスタイルを選ぶなら、デッシュデザインのディープレコンケイブCVDが面白い。



AUDI A7 SPORTBACK 55TFSI QUATTRO

アルビールの新作エアロをキャッチ!

二 ユーイングでは、アルビールブランドからの新型A7用エアロを東京オートサロンでお披露目した。用意されるのは、フリップスポイラー・サイドディフューザー・Rサイドディフューザー・ランクスポイラーの4点。現状は暫定的なデザインであるけれど、東京オートサロンでの評価を踏まえて、大阪オートメッセで市販タイプを公開するぞうだ。

を低く見せるという方針ではなく、薄くて路面に引っかけかりづらいデザイン、リアではエプロン部を交換するようなタイプではなく、バンパーの高サイドにカナードのように付くリアディフューザーとした。車高調整は、KWのコイルオーバープリングを導入。純正の電子制御サスを生かしつつ、車高調整ができるという優れたもので、また車高を下げてでもノーマルと乗り心地がほとんど変わらないのがイイ。

04. ディッシュデザインのCVDでは、スポークデザインに比べてコンケイブが際立って見え、それがCVDの最大のアドバンテージ。
 05. フリップスポイラーはCVXも同時に追加された。CVDでは19-21インチがラインナップされる。
 06. KWコイルオーバープリングで車高をダウン。21インチでのフェンダークリアランスは見栄えがよくて理想的だ。
 07. 走行時のA7のリアバンパーにはマフラー開口部がないため、ノーマルのデザインを生かしている。

